

横浜子どもスポーツ基金「氷上スポーツチャレンジ2019(第2部)」報告

日 時	令和元年9月29日(日) 第2部13:30~16:00
場 所	横浜銀行アイスアリーナ
参加者 (うち障害児)	◆エキシビジョン・ワンポイントレッスン・スレッジホッケー体験・フリー滑走・アイスホッケーシュート体験 大人:40人 子ども:37人 付き添い:12人 (うち、横浜子どもスポーツ基金招待:39名) 計 89人 (11 名)
概 要	<p>【事業趣旨】 「氷上スポーツチャレンジ2019」では、氷上スポーツに触れることで、氷上スポーツの普及、および振興に結びつけることを目的に、様々な氷上スポーツを体験できるイベントを実施しました。また、一部のプログラムにおいては、横浜子どもスポーツ基金を活用し、障害がある子どもたちを無料招待し、実施しました。</p> <p>【内容】 (1) スレッジホッケー体験 (メインリンク西側を使用) 同種目の現役日本代表選手による指導のもと、スレッジ(そり)の乗り方やパックの扱いなどを体験できるコーナーを展開し、障害がある子どもたちにも楽しんで体験いただきました。</p> <p>(2) アイスホッケーシュート体験(メインリンク西側の一部を使用) 関東大学アイスホッケーリーグでプレーする当施設のスタッフを中心に、実際にスティックとパックを使用するプログラムを展開しました。氷に立つことが難しいお客様にも楽しんでいただけるよう、カーペットを用意し、安全に楽しんでいただきました。</p> <p>(3) アイススケート体験 (メインリンク東側を使用) 神奈川県スケート連盟普及部の協力のもとで、スケート体験コーナーを展開しました。車イスをご使用の参加者も、普段なかなか経験することがないスケートを存分に楽しんでいただきました。</p>
記録写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>スレッジホッケー体験コーナー 現役日本代表選手の指導のもと、 楽しく体験していただきました。</p> <p>↓</p>   </div> <div style="text-align: center;"> <p>スケート体験コーナー 神奈川県スケート連盟普及部による スケート指導。 車いすでの滑走も楽しんでいただきました。</p> <p>↓</p>   </div> <div style="text-align: center;"> <p>アイスホッケー体験コーナー 氷上スタッフによる介助のもと、 楽しんで体験していただきました。</p> <p>↓</p>  </div> </div>
所感	アイスホッケーのシュート体験、スレッジホッケー体験など、日頃触れる機会の少ない氷上スポーツをプログラムとして用意し、多くの方に氷上スポーツを体験していただきました。また、アンケートからは、「楽しかった」「また企画してほしい」といった声や、「車イスでスケートができて嬉しい」などの評も聞かれました。今後とも、子どもスポーツ基金を有効活用し、スケートリンクならではの種目を展開し、バラスポーツの普及啓発を図っていきたく思います。
主催：公益財団法人横浜市体育協会 協力：特定非営利活動法人D-SHIPS32 / 神奈川県スケート連盟 / 神奈川県アイスホッケー連盟	